

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

|        |          |                            |        |              |             |
|--------|----------|----------------------------|--------|--------------|-------------|
| 総合計画体系 | まちづくりの目標 | 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち      | 評価担当   | 局名           | 都市整備局       |
|        | 政策       | 拠点性を発揮できる都市機能の充実           |        | 課(室)名        | 住宅・まちづくり推進室 |
|        | 施策       | 中心市街地の活性化                  | 電話番号   | 087-839-2136 |             |
|        | 基本事業     | タイムリーな情報発信による回遊促進          | 事業実施主体 | 市            |             |
|        | 事務事業     | 中心市街地活性化推進事業（住宅・まちづくり推進室分） | 事業期間   | 平成28年度～令和6年度 |             |

【事業全体概要】

|        |   |          |    |         |  |
|--------|---|----------|----|---------|--|
| 事業の概要  | 本市を取り巻く環境の変化に伴い、中心市街地の人口減少や商店街の空き店舗の増加など、にぎわい・活力の低下が見られた。にぎわいを戻すために、国の交付金等を活用するべく、平成19年5月に第1期高松市中心市街地活性化基本計画の国の認定を受けた。第1期計画の計画期間が平成25年3月で終了し、令和元年6月に第2期計画を策定し、平成26年6月に国の認定を受けた。第2期計画の計画期間が平成30年3月で終了したため、令和元年度から令和2年度にかけて、第3期計画の策定と、第3期計画の進捗を図り、事業の進捗を図り、市民一体となって取り組んでいる。 |          |    |         |  |
| 5年度概要  | カメラ計測による中心市街地通行量調査<br>中心市街地活性化協議会負担金<br>第3期中心市街地活性化基本計画の変更<br>次期計画に向けた第3期計画の進捗達成検証等業務<br>第4期計画策定業務委託  |          |    |         |  |
| 重点取組事業 | 一般重点  | 市長マニフェスト | 5- | 事務事業の類型 |  |

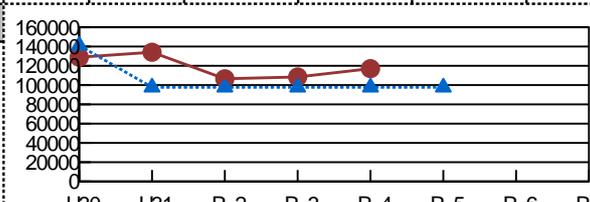
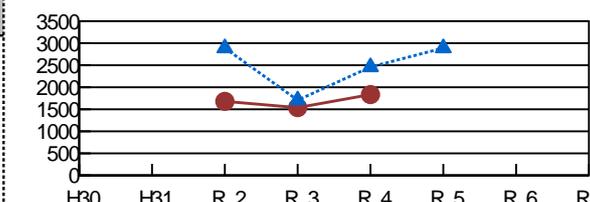
【事業の目的】

|                  |   |
|------------------|---|
| 対象(何を)           | 中心市街地活性化基本計画の対象となる地区  |
| 意図(どのような状態にしたいか) | 中心市街地活性化基本計画掲載事業を推進し、「中心市街地の来街魅力の強化」「タイムリーな情報発信による回遊促進」「豊かな居住環境の充実」を図り、中心市街地のにぎわいを取り戻す。 |

【事業の活動】

| 活動指標名(具体的にどのような活動をしたか) | 単位 | R2 | R3 | R4 | R5 | 中期目標 R5 |
|------------------------|----|----|----|----|----|---------|
| 基本計画掲載事業のうち、完了又は実施中の事業 | 事業 | 49 | 49 | 49 | 49 | 48      |

【事業の成果】

| 成果指標名(どのような成果が得られたか)   | 単位  | 種別      | R2   | R3      | R4      | R5     | 中期目標 R5         |
|--|-----|---------|--|---------|---------|--------|-----------------|
| 中央商店街の歩行者通行量   | 人   | 目標値     | 97,721   | 97,721  | 97,721  | 97,721 | 97,721          |
|  |     | 実績値     | 106,543  | 108,403 | 117,052 |        |                 |
| 成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)<br>令和4年度の歩行者通行量は、瀬戸内国際芸術祭2022の開催、おもちゃ美術館の完成、全国旅行支援の実施など、来街機会が増え、来街者が増え、感染症対策を講じた上で、可能な限り従来の形式でのイベント・行事等を実施できたことから、目標を達成した。<br> |     | (目標達成度) |  |         |         |        | (達成度)<br>119.8% |
|  |     |         |  |         |         |        | 35点             |
| 中心市街地活性化基本計画区域内の主要観光施設年間入込客数   | 千人/ | 目標値     | 2,890  | 1,707   | 2,460   | 2,890  | 2,890           |
|  |     | 実績値     | 1,680  | 1,536   | 1,834   |        |                 |
| 成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)<br>主要観光施設年間入込客数は、瀬戸内国際芸術祭2022の効果もあり会場エリアにあるシンボルタワーや、桜御門が完成した玉藻公園では、来園者が増加したものの、4施設を含めた全体としては目標を達成できなかった。<br>                   |     | (目標達成度) |  |         |         |        | (達成度)<br>74.6%  |
|  |     |         |  |         |         |        | 26点             |

【コストの推移】

| 指標名     | 単位   | 令和2年度(決算) | 令和3年度(決算) | 令和4年度(決算) | 令和5年度(予算) |
|---------|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| トータルコスト | [千円] | 15,467    | 15,505    | 19,176    | 26,440    |
| (事業費)   | [千円] | 9,930     | 9,918     | 9,896     | 17,160    |
| (職員人件費) | [千円] | 5,537     | 5,587     | 9,280     | 9,280     |

【評価】

|             |          |                           |           |
|-------------|----------|---------------------------|-----------|
| 評価ランク (A~D) | <b>A</b> | 今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止) | <b>継続</b> |
|-------------|----------|---------------------------|-----------|

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

中心市街地活性化基本計画掲載の各事業は、概ね予定通り進捗している。目標達成に向けて全事業が完了若しくは継続実施中であるが、掲載されている各事業の効果がどう表れているのか、そして、それが各商店街が求められるものとなっているのか、明確に把握できないことが課題である。  
 コロナ感染拡大による影響で、目標達成が厳しい指標もあるが、計画期間全体の検証を行うこととしており、引き続き掲載事業の進捗に取り組んで行く。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

中心市街地の活性化に向けて、各種事業を総合的に取り組んでいく必要があり、民間事業者等との情報共有や連携を図っていく。2025大阪万博の開催も予定されており、本市への来街者が増加し、一層の活性化が図られるよう取り組んでいきたい。